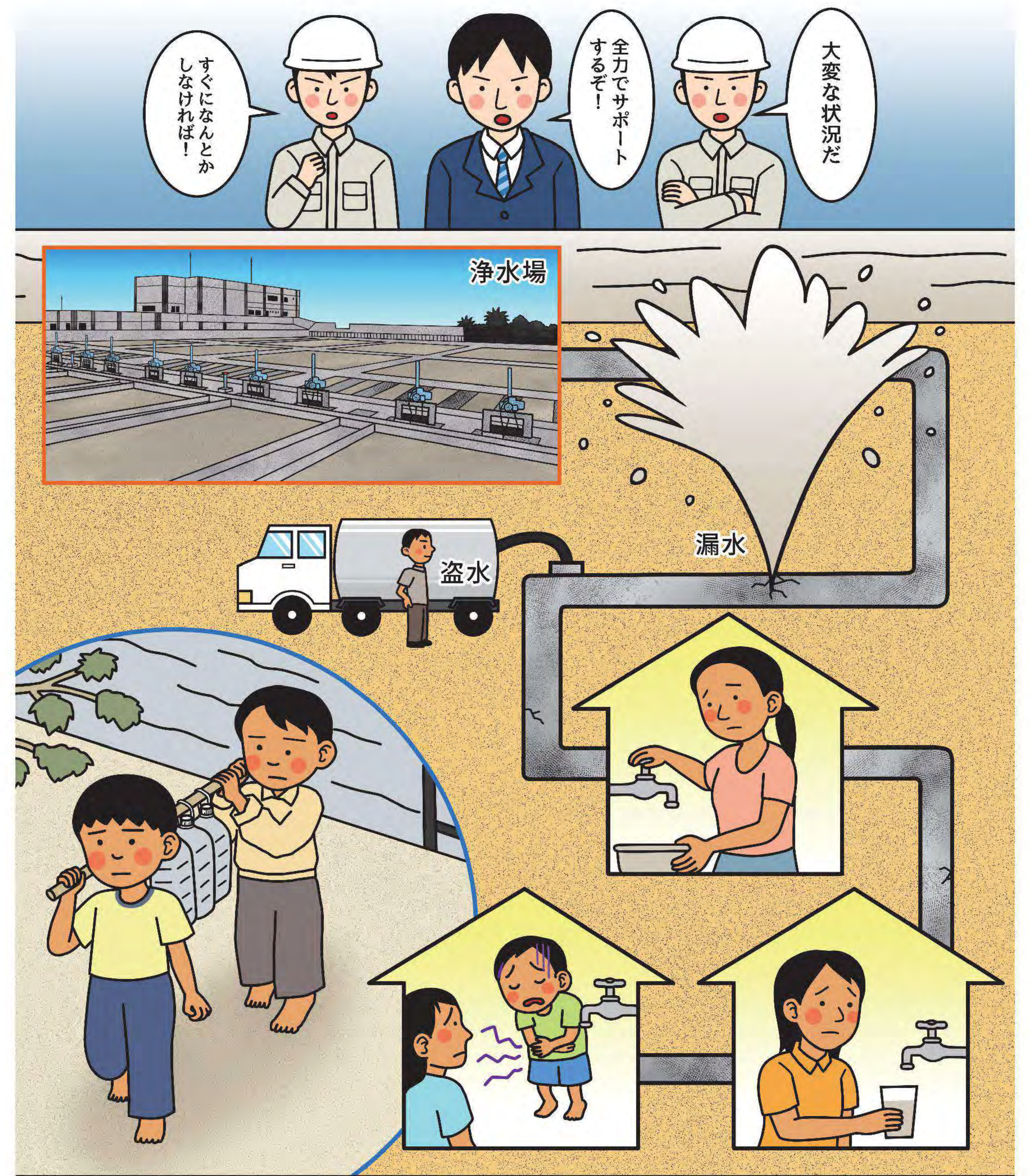




1999年、日本国政府の要請を受けた北九州市は専門家の派遣を開始しました。多くの職員が100年に及ぶ水道の技術とノウハウを惜しみなくカンボジアに提供し、ひとつひとつの技術・知識を現場で指導していきました。このようなカンボジアの現状に応じた「顔の見える協力」と現地職員の熱意によって、プノンペンの水道は短期間で劇的に改善されていきました。この成果は『プノンペンの奇跡』と呼ばれ世界中の関係者を驚かせました。



1993年当時のプノンペンは、浄水場でできた水道水の7割以上が家庭に届かないという危機的な状況にありました。その大きな原因として、漏水や違法転売などの対策を行う職員の人材不足がありました。そのため市民は生活水を求めて毎日遠い道のりを歩いて水汲みに行かなければならず、学校に行けない子供たちも多くいました。また、下痢など水が原因の病気も多く、特に乳幼児死亡率の高さなど衛生環境の悪化が深刻化していました。

私たちの未来とSDGs

漫画家のプロフィール



ペンネーム

ノノモリ

出身地
福岡県

脚本家のプロフィール



ちょう いん

澄 允

好きな本

運命の人(山崎豊子)
奇跡のタッチダウン
(ジョン・グリシャム)

プノンペンの奇跡

漫画家のプロフィール



ペンネーム

ソウダ

好きな漫画
オチビサン

オレとパン屋とSDGs

漫画家のプロフィール



ペンネーム

三崎てるひこ

好きな漫画

ブラックジャック／ドラゴンボール／
スラムダンク／ピューと吹く！ジャガー／
ギャグマンガ日和／ゴールデンカムイ
(あげればキリがありませんが…)



現在のプノンペンでは市内全域で直接飲める水道水が手に入るようになり市民生活も大きく向上しました。プノンペン水道公社のロゴである「女神トラニー」は職員の「誇り」となっています。北九州市や日本への感謝は今も忘れられることなく続いています。

SDGsの仕組み

SDGsは、17の目標(ゴール)の下に、169の具体的な取組目標(ターゲット)、さらに、約230の達成度合いを数値で測る指標(インディケーター)から成り立っています。

例えば、ゴール12



- ◆ **ゴール12** ← 2030年のあるべき姿
持続可能な消費と生産のパターンを確保する
- ◆ **ターゲット** ← 2030年までに達成すべき具体的目標
12.3 2030年までに小売・消費レベルにおける世界全体の一人当たりの食料の廃棄を半減させ、収穫後損失なども生産・サプライチェーンにおける**食品ロス**を半減させる
- ◆ **インディケーター** ← 達成度を測るための具体的数値
12.3.1 全世界の食品ロス指数

SDGsの取組に必要な考え方

3側面での取組

経済・社会・環境の3側面を統合的に取り組み、様々な課題の解決を目指す



リンケージ思考

一つのゴールは、他の多くのゴールとつながっていることを考えながら、課題の解決を目指す



(出典: UN Project Office on Governance)

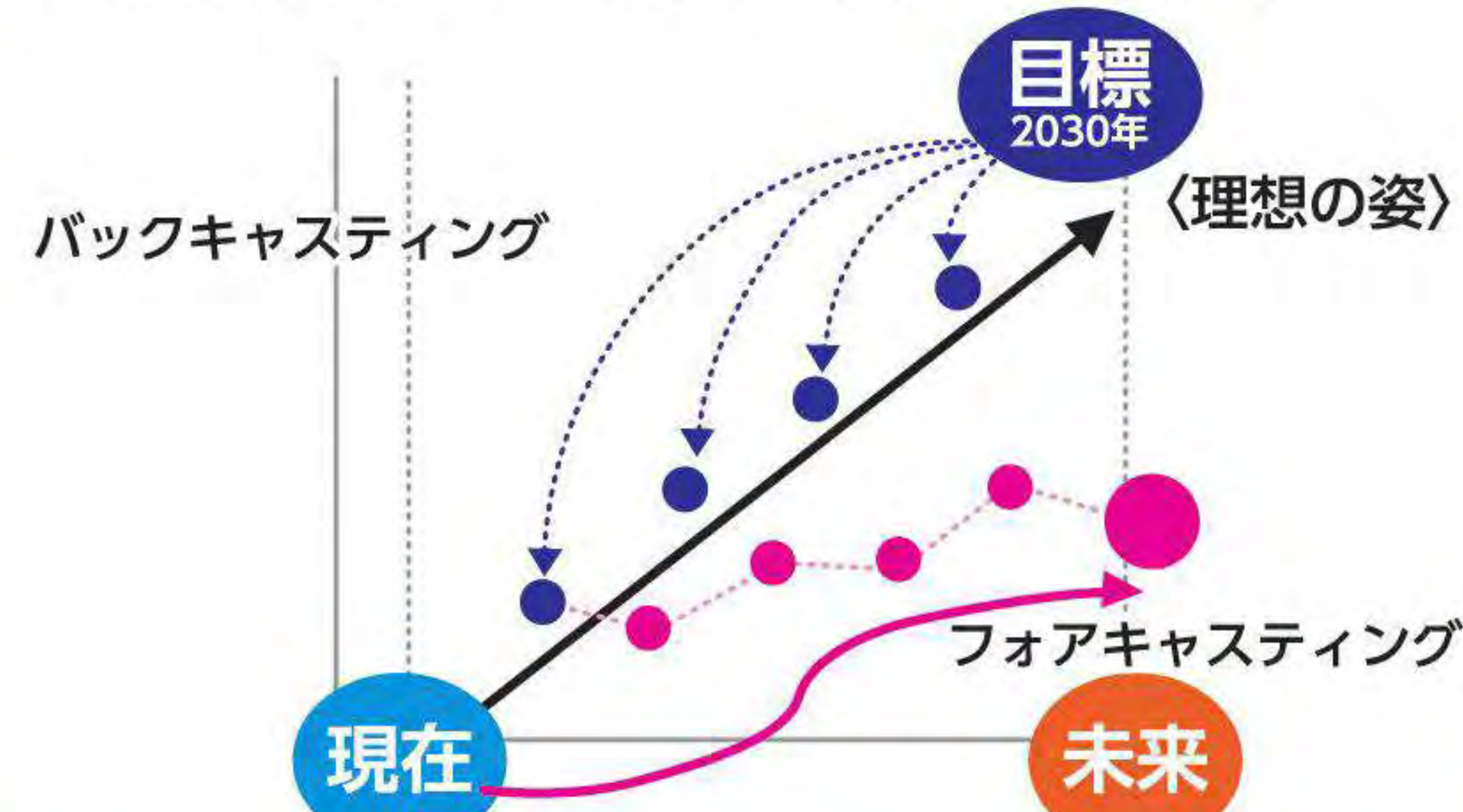
複数のステークホルダーと連携

様々な人・組織・団体・企業・学校・などと連携し、それぞれの強みや役割を活かし課題の解決を目指す



バックキャストिंग

将来の理想の姿を想像し、そこから逆算して、今、必要なイノベーションを起こしていく



SDGsとは

エスディー・ジーズ
SDGs = 「Sustainable Development Goals」(持続可能な開発目標)

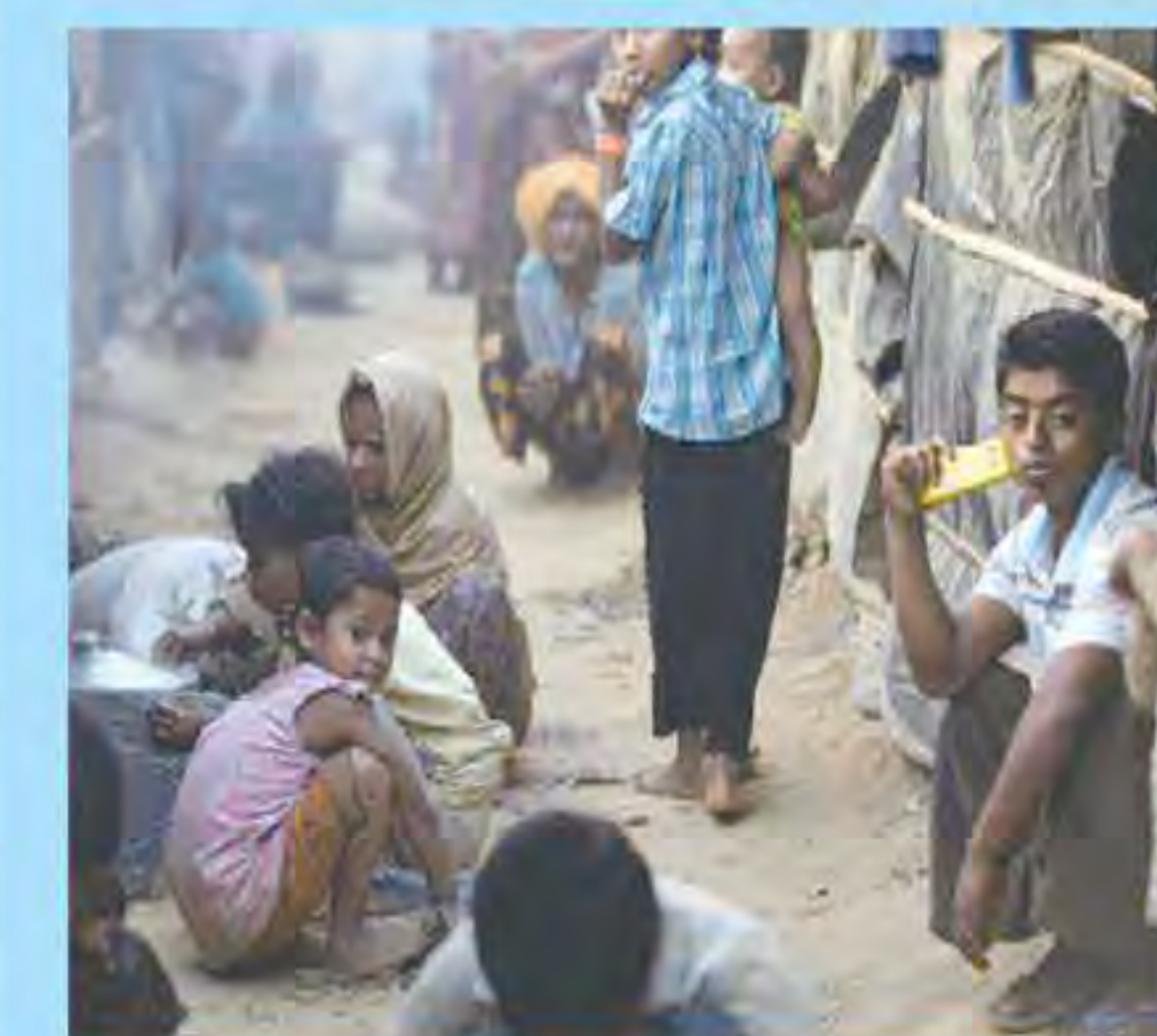
「持続可能な開発」とは、「将来の人に負担をかけずに、今の世代のニーズを満たした開発・発展」という意味です。

気候変動・ゴミ問題…



(写真: UN Photo / Martine Perret)

貧困問題・経済格差



(写真: 国連難民高等弁務官事務所 UNHCR)

紛争 移民・難民問題



(出典: 国連広報センター)

SDGsは、2015年に国連の全ての加盟国(193カ国)で合意した「世界の共通目標」です。気候変動による異常気象、自然環境の破壊や汚染、経済成長による格差の広がり、男女平等、多発する紛争など、世界が抱える様々な課題を解決し、「誰一人取り残さない」よりよい社会をつくるため、途上国も先進国も含め全世界で取り組んでいます。



2030年までに達成する
「世界の共通目標」

「誰一人取り残さない社会」
をつくる

「一人一人が主役」
のSDGs

SDGsの達成に向けては、個人、企業、団体、自治体など、あらゆる立場の人が行動を起こしていくことが重要です。私たち一人一人の小さな行動が、色んな課題の解決につながっています。



SDGsと北九州市 ～北九州市に対する国内外の評価～

第1回「ジャパンSDGsアワード」
特別賞を受賞(2017年12月26日)
280団体以上が応募 12団体受賞
(自治体は北九州市と下川町のみ)



首相官邸での表彰式(写真提供:内閣広報室)

OECDより
「SDGs推進に向けた世界のモデル都市」
に選定(2018年4月18日)
アジア地域で初めて選定



共同記者会見

国より「SDGs未来都市」及び
「自治体SDGsモデル事業」に
選定(2018年6月15日)
29都市選定(うちモデル事業は10都市のみ)



市長会見

国の「地方創生SDGs官民連携
プラットフォーム」の会長に
北九州市長就任(2018年8月31日)



設立総会



SDGsの理念を先取りした北九州

北九州市を支える3つのキーワード

市民力

公害克服の経験

ものづくりの技術

北九州市は、1901年の官営八幡製鐵所の操業以降、「ものづくりの街」として目覚ましい発展を遂げてきました。一方、発展の過程で直面した大気汚染や水質汚濁などの深刻な公害を、市民が立ち上がり、企業・行政が一体となって克服してきた経験があります。この歴史が、SDGsの先進都市を目指す北九州市を支えています。



市民が中心となり課題を解決し、 時代を切り拓いたまち・北九州

未来

市民力・チャレンジスピリット

過去

SDGs未来都市

市民主役で、これまでの
取組を「SDGs」の達成に
つなげる



＜持続可能なまちづくり＞

市民の力の
結集



次世代エネルギーの
拠点化



環境国際協力から
環境国際ビジネスへ



◆世界に「北九州市」を発信・貢献 ◆市民生活の質(QOL)の向上 ◆都市ブランド力の向上

環境未来都市

市民とともに、「循環型社会」や
「低炭素社会」を目指した都市づくり

『循環型社会づくり』に挑戦
「北九州エコタウン」【1997年】

『低炭素社会づくり』に挑戦
「環境モデル都市」【2008年】



「環境・社会・経済」の課題に挑戦
「環境未来都市」【2011年】

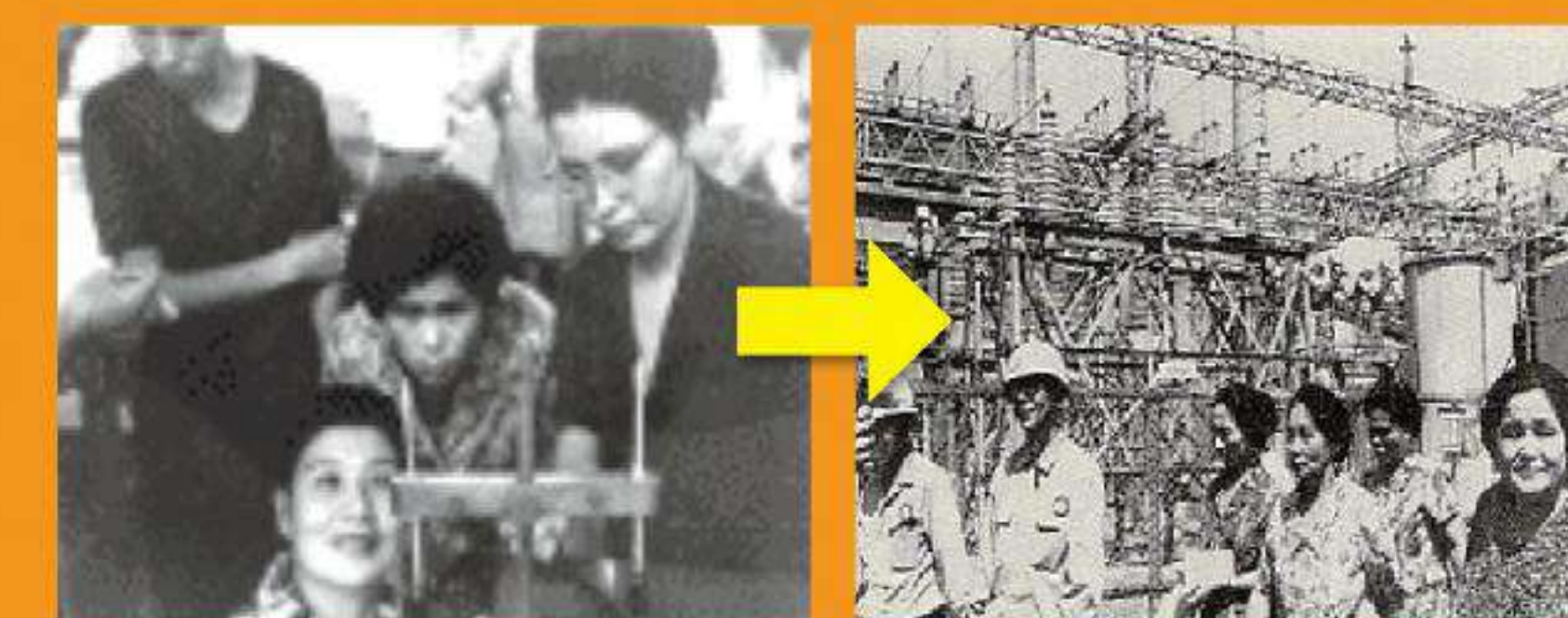
◆OECDが「グリーンシティ」に選定
(パリ・シカゴ・ストックホルム・北九州)
◆G7エネルギー大臣会合の開催



公害克服と国際協力

市民の力で、公害を克服し、
経験(ノウハウ)で世界に貢献

市民(婦人会)による
「青空がほしい」運動



「産・官・学・民」が連携して
公害を克服



公害克服のノウハウを活かした
国際協力(ボランティア等)

◆国連「グローバル500」受賞 ◆「国連地方自治体表彰」受賞



SDGsのトッパンナーを目指して

「真の豊かさ」にあふれ、世界に貢献し、信頼される「グリーン成長都市」

社会課題につながる
「持続可能なビジネス
が生まれ、育つまち」



風力発電の総合拠点化

ダイバーシティの
推進による
「みんなが活躍
できるまち」



住民主体のまちづくり

SDGsを踏まえた教育
の実践による
「未来の人材が
育つまち」



高校での探究学習

環境と経済の
好循環による
「脱炭素社会を
目指すまち」



北九州エコタウン
(自動車リサイクル)



次世代自動車

アジア諸都市を
中心とした
「世界のグリーンシティ
をけん引するまち」



国連環境計画 (UNEP) との
海洋廃プラスチック対策連携



次世代自動車 (自動運転車)



高齢者の生きがいづくり



SDGsにつながる自発的な取り組み



エコルーフ (魚町商店街)



水道技術指導 (ポンペン の 奇跡)



ロボットの開発・導入



女性活躍の推進



ESD活動の推進



住宅街区のスマート化



環境国際協力と
環境国際ビジネスの推進

世界を変えるための17の目標

北九州市SDGs修学旅行で訪問する施設がどんな取り組みをしているか、また、どんなことを学びたいかを事前に調べてSDGsについて学びたいことを考えてみよう。

訪問先／

取組内容／

学びたいこと／

訪問先／

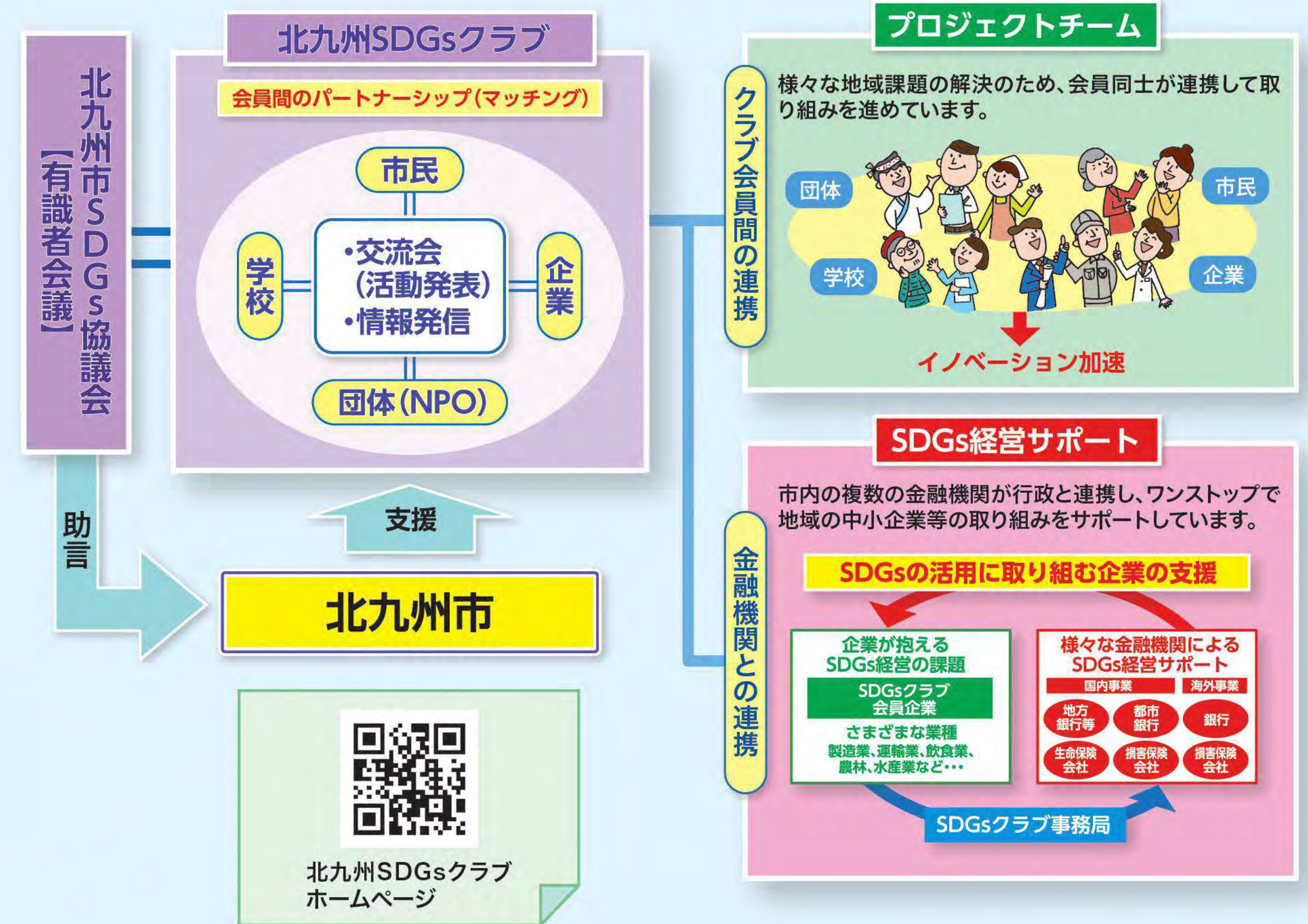
取組内容／

学びたいこと／



北九州SDGsクラブ

SDGsクラブとは、市民や企業、団体(NPO等)、学校などが会員となり、各会員が交流し、SDGsに関する活動を進めていくものです。



高校生SDGs選手権大会

地域課題等に関心を持ち、解決策を考える探究学習での成果を発表するコンテスト大会。



YouTubeにて配信中

北九州 高校生 SDGs選手権

検索

北九州SDGs未来都市アワード



北九州市内を中心にSDGsやESDの普及に貢献し、SDGsの達成に向けた活動をしている学校・団体・企業などを表彰。

北九州 SDGs アワード

検索

3

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

行動宣言

今回の修学旅行で学んだSDGsについて、2030年にむかって、持続可能でよりよい社会にするために、

- ・自分が今できること(既にできていること)
- ・将来(これから)取り組みたいこと

を書き出してみよう。

●自分が今できること(既にできていること)

●将来(これから)取り組みたいこと



2

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

訪問記録

北九州市SDGs修学旅行で訪問した場所を記録しよう。

訪問先／

訪問日／

学んだこと／

訪問先／

訪問日／

学んだこと／



マンガで分かる! SDGsってなに?

北九州市企画調整局 SDGs推進室

〒803-8501

北九州市小倉北区城内1番1号

TEL. 093-582-2302

FAX. 093-582-2176

協力：北九州市漫画ミュージアム

2021年3月作成

北九州市印刷物登録番号第2006026B号